

〔 選択 〕

教 科： 商業

科 目： 経済活動と法

単 位 数： 2

科目の目標：

○ビジネスに必要な法規に関する基礎的な知識を習得させ、経済社会における法の意義や役割について理解させるとともに、経済事象を法律的に考え、適切に判断して行動する能力と態度を育てる。

授業の計画：

前期	＊経済社会と法 ・法の意義と役割 ・経済環境の変化と法 ＊権利・義務と財産権 ・権利と義務 ・物件と債権 ・知的財産権 ＊取引に関する法 ・契約と意思表示 ・売買契約と貸借契約 ・債権管理と回収 ・手形と小切手の利用 ・金融取引
後期	＊会社に関する法 ・会社の種類 ・株式会社の特徴 ・株式会社の機関とその責任 ・資金調達 ・企業再編 ＊企業の責任と法 ・法令遵守 ・紛争の予防と解決 ・消費者保護 ・雇用

授業で
使用するもの

○教科書
○筆記用具

評価の計画：

成績 評価 の 方法	詳しくは担当の先生より説明があります	関心・意欲・ 態度	思考・判断・ 表現	技能	知識・ 理解
	経済社会における法の諸活動に関心をもっている。	○			
	諸問題に意欲的に取り組んでいる。	○			
	望ましい心構えや実践的態度を身につけている。	○			
	諸問題に対し、自らの思考を深めている。		○		
	知識と技術を活用し、適切に判断し表現できる。		○		
	経済社会における法の諸活動を適切に処理できる。			○	
	経済社会における法に関する知識を身につけている。				○
	経済社会における法の意義や役割を理解している。				○
定期考査・授業内テスト等は観点別に集約し、評定への総括の資料とする。					
授業への参加及び取り組み状況は、評定への総括の際に参考とする。					

その他

・将来の社会生活のために、商業について学ぶことは大切なことであり、有意義なことです。